

# 平成 28 年度 公認スポーツプログラマー養成講習会 開 催 要 項

## 1. 目 的

フィットネスの維持や向上についての専門的な知識と技能を持ち、個々人に適した身体づくりの実技指導と活動プログラムの提供ができる指導者の養成を目的とし実施する。

## 2. 役 割

主として青年期以降のすべての人に対し、地域スポーツクラブなどにおいて、フィットネスの維持や向上のための指導・助言を行う。

## 3. 主 催

公益財団法人 日本体育協会  
公益財団法人 日本体育施設協会

## 4. 後 援

スポーツ庁（予定）  
独立行政法人 日本スポーツ振興センター（予定）

## 5. 講習期日及び会場

### 1) 共通科目

- ① 共通科目Ⅰ／集合講習（2時間）及び自宅学習（ワークブックの提出）
- ② 共通科目Ⅱ／集合講習（14時間）及び自宅学習

<共通Ⅰ＋Ⅱ集合講習会場：2会場>

【東京会場】日本体育大学（世田谷キャンパス）

〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1

平成 28 年 8 月 27 日（土）～29 日（月）3 日間 ※検定試験は、29 日（月）

【大阪会場】大阪体育大学

〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝城代 1 番 1 号

平成 28 年 8 月 5 日（金）～7 日（日）3 日間 ※検定試験は、7 日（日）

### 2) 専門科目／集合講習（63時間）

<集合講習会場>

日時：【前期】平成 28 年 9 月 13 日（火）～16 日（金）4 日間

【後期】平成 29 年 1 月 23 日（月）～27 日（金）5 日間

※検定試験は平成 29 年 1 月 27 日（金）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園 3-1 Tel 03-3467-7201

## 6. 受講条件

受講する年の 4 月 1 日現在、満 20 歳以上の者。

## 7. 受講定員 200名

## 8. 受講申込み

インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」の登録手続き後、指導者マイページより本講習会の申込手続きを行います。申込方法の詳細については、下記の URL よりご確認ください。

■日本体育協会ホームページ：スポーツプログラマー  
<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/215/Default.aspx>

## 9. 申込み受付期間

平成 28 年 5 月 2 日（月）～ 6 月 10 日（金）

## 10. 受講者の決定

書類審査の上、7月中旬に受講者を決定し、本人宛に通知する。

また、併せて諸経費の納入方法等を通知し、諸経費納入者に対して、共通科目Ⅰ・Ⅱテキストおよびワークブックを日本体育協会より送付する。専門科目テキストは、事前に日本体育施設協会より送付する。

## 11. 検定試験・審査

検定試験は共通科目と専門科目に区分し、共通科目は講習会の最終日、専門科目は後期講習会の最終日に実施する。

共通科目検定試験は筆記試験とし、日本体育協会指導者育成専門委員会において審査を行う。

専門科目検定試験は筆記試験とし、日本体育施設協会体育指導者審査養成委員会において審査を行い、総合判定は両認定団体の判定結果に基づき審査する。

- 1) 検定試験は、講習を全て履修した者のみ受験できる。
- 2) 共通科目、専門科目いずれの検定試験に合格し総合判定審査を通った者を「公認スポーツプログラマー養成講習会」修了者として認める。
- 3) 不合格者(未修了者)及び講習会未受講者には、次年度開催の講習会及び検定試験の案内を送付する。

## 12. 認定及び登録

- 1) 公認スポーツプログラマー講習会修了者に修了通知及び登録申請案内を送付する。その後、指導者登録を完了した者を、平成 29 年 4 月 1 日付で公認スポーツプログラマーに認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。なお、登録申請手続は「指導者マイページ」より行い、登録料の支払いをコンビニエンスストアでの現金払い、またはクレジットカードによるネット決済にて行う。
- 2) 資格の有効期限は、4 年間とし 4 年毎に更新する。ただし、認定される資格以外に日本体育協会公認スポーツ指導者資格を有している場合は、その登録有効期限までとする（ス

ポーツリーダーは除く)。

- 3) 本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の6ヶ月前までに、日本体育協会及び日本体育施設協会が定める研修を受けなければならない。

### 13. 経 費

#### 1) 受講料 (検定料を含む)

① 共通科目： **21,600**円 (税込み)

(注) ◎共通科目 I 免除者は **17,280**円 (税込み)

◎共通科目 I・II 講習免除者 (検定試験のみ受験) は **11,040**円 (税込み)

◎共通科目全免除者は不要

② 専門科目： **54,000**円 (税込み)

(注) ◎健康運動指導士有資格者は **25,700**円 (税込み)

[(注) 共通科目・専門科目講習会参加のための旅費、宿泊費については別途自己負担となります。]

#### 2) 登録料 **23,000**円 (4年間)

<内訳> 日本体育協会登録料 **13,000**円 (初回)

※ただし、更新時からは **10,000**円とする。

日本体育施設協会登録料 **10,000**円

※ただし、他資格で日本体育協会公認スポーツ指導者として既に登録済みで有効期限のある場合は、残りの有効期限に応じて案分された「資格別登録料」および「初期登録手数料 (**3,000**円)」が必要となる。

### 14. 講習・試験の免除

#### 1) 下記有資格者は、共通科目を全て免除する。

① 日本体育協会公認教師・上級教師

② " コーチ・上級コーチ

③ " 上級指導員

④ " フィットネストレーナー (SP2種)

⑤ " アスレティックトレーナー

⑥ " スポーツ栄養士

⑦ 日本レクリエーション協会公認レクリエーションコーディネーター (H12年度以前取得者)

#### 2) 下記有資格者は、共通科目 I を免除する。

① 日本体育協会公認スポーツリーダー

② " 指導員

③ " ジュニアスポーツ指導員

④ " アシスタントマネジャー

⑤ " クラブマネジャー

⑥ 日本レクリエーション協会公認レクリエーションコーディネーター (H13年度以降取得者)

⑦ 野外活動指導者（ディレクター1級）

⑧ 日本スポーツ少年団認定員

3) 体育系大学・短期大学及び社会体育系専門学校における免除適応コース履修者は、日本体育協会が発行した共通科目修了証明書により、共通科目を免除する。また、一部の免除適応コース承認校を卒業した者については、卒業証明書をもって共通科目Ⅰを免除する（詳細については日本体育協会 HP にて確認）。

4) 中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者は共通科目Ⅰ・Ⅱの講習が免除となり、自宅学習を行い試験のみを受ける。なお、講習免除を希望する場合は、受講申込時に免許状の写しを添付する。受講料については「13. 経費」にて確認すること。

5) 健康運動指導士有資格者は、共通科目Ⅰ・Ⅱの講習・試験を全て免除し、専門科目についてはⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅵのカリキュラムを免除する。（専門科目Ⅴのみ履修）  
ただし、専門科目の検定試験は、専門科目カリキュラムのすべてを受験しなければならない。

## 15. その他

- 1) 受講有効期限は、申込み年度を含め4年間とする。期限内に全て修了できなかった場合は、履修した科目は全て無効となるため、注意すること。
- 2) 本講習会の受講有効期限内に他の日本体育協会公認資格の受講はできないため、注意すること。

### ◎本講習会に対する問合せ先

<共通科目> 公益財団法人 日本体育協会 スポーツ指導者育成部

Tel 03-3481-2226 Fax 03-3481-2284

問合せ時間：平日9：30～17：30（12：00～13：00を除く）

<専門科目> 公益財団法人 日本体育施設協会 事業部

Tel 03-5972-1983 Fax 03-5972-4106

問合せ時間：平日9：00～17：00

※受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。

また、スポーツ指導者の活動に関する調査にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。

日本体育協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。

業務委託にあたっては、本会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。

本会個人情報取り扱いについては、以下のURLよりご覧いただけます。

<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>